

平成21年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	大鹿歌舞伎伝承活用事業
事業主体 (連絡先)	大鹿歌舞伎保存会 電話 0265-39-2100
事業区分	(3) 教育文化の振興に関する事業
事業タイプ	ハード
総事業費	5,233,200 円 (うち支援金: 1,028,000 円)

事業内容

国選択・長野県無形民俗文化財大鹿歌舞伎の保存活用として保存伝承に携わる人々を取材し、大鹿歌舞伎の歴史等をまとめ、その魅力を紐解き、こうした文化を育む村の魅力も紹介した本「大鹿歌舞伎の里」を製作しました。



【編集作業】

自己評価 (事業実施率) 【 A 】

事業効果

「大鹿歌舞伎の里」発刊により大鹿歌舞伎の舞台を支え伝承に携わる人々のモチベーションアップと、大鹿歌舞伎と大鹿村の魅力の再発見と情報発信の効果が期待できます。本という媒体をとおして、よりコアな大鹿歌舞伎の愛好者の獲得と拡大、さらに学校現場でふるさと学習への活用と歌舞伎伝承者の確保に弾みがつきます。

【目標・ねらい】

- 大鹿歌舞伎の魅力発信
- 大鹿歌舞伎の魅力再発見
- ふるさと学習への活用
- 歌舞伎伝承者の確保

自己評価 (目標達成率) 【 A 】

今後の取り組み

現在、大鹿歌舞伎保存会主催の年2回の定期公演は、保存伝承活動の軸となって舞台の芸の継承がされており、村外からの観客数も毎回1000人以上を数え盛況となって村の一大イベントではあるが、大鹿歌舞伎本来の伝承形態である祭礼の際の奉納歌舞伎という形態は、失われつつあります。村民が主体となって歌舞伎を楽しめる「村芝居」の復活に取り組んでまいります。

村内全戸に配付し、また中学校の教材として利用し、村の文化を学ぶ将来に向けて伝統を継承していく。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。